

「企業経営者意識調査(平成 29 年 4-6 月)」の概要

平成 29 年 7 月 31 日
経済部経済企画局経済企画課

1 企業業況感等調査(調査数 1,000 社、回答数 630 社)

□ 今期の業況感 BSI は、水準としては引き続きマイナスだが、前期から横ばい。
(前期: $\Delta 7$ 今期: $\Delta 7$ 来期見通し: $\Delta 9$)

□ 業種別では、建設業、卸売・小売業、運輸業で上昇、製造業、サービス業で下降。

□ 地域別では、道北、オホーツクで上昇、道南、道央、十勝、釧路・根室で下降。

□ 来期見通しは、今期から 2 ポイント下降。業種別では製造業で上昇、他業種で下降。
地域別では道南、十勝で上昇。道央、オホーツクで横ばい。道北、釧路・根室で下降。

※BSI指標は、「上昇」「横ばい」「下降」の選択肢により調査し、「上昇企業の割合(%) - 下降企業の割合(%)」で算出。

(1) 業況感

ア 業種別業況感

【建設業】 4 ポイント上昇  (前期 + 9 → 今期 + 13)

- ・災害復旧工事の増加により、一般土木建築工事業、舗装工事業などでプラス幅が拡大
- ・人手不足などの影響により、木造建築工事業がマイナスに転換

【製造業】 3 ポイント下降  (前期 $\Delta 7$ → 今期 $\Delta 10$)

- ・新規金型受注により、その他の生産用機械・同部分品製造業がプラスに転換
- ・不漁による原料不足や仕入価格の上昇により、水産食料品製造業でマイナス幅が拡大

【卸売・小売業】 7 ポイント上昇  (前期 $\Delta 10$ → 今期 $\Delta 3$)

- ・台風災害に伴い林業や道路関係受注の増加により、産業機械器具卸売業でプラス幅が拡大
- ・新型車の販売台数の増加により、自動車小売業でプラス幅が拡大

【運輸業】 10 ポイント上昇  (前期 $\Delta 25$ → 今期 $\Delta 15$)

- ・大型バスの増車により、一般貸切旅客自動車運送業でプラス幅が拡大
- ・災害工事の増加により、一般貨物自動車運送業でマイナス幅が縮小

【サービス業】 13 ポイント下降  (前期 $\Delta 2$ → 今期 $\Delta 15$)

- ・台風災害の調査、測量及び設計業務の一段落により、その他の土木建築サービス業でマイナス幅が拡大
- ・人手不足や原材料仕入価格の上昇により、飲食店でマイナス幅が拡大

イ 地域別業況感

【道南】 4 ポイント下降  (前期 $\Delta 22$ → 今期 $\Delta 26$)

- ・宣伝・営業の強化や販路の開拓により、建築材料卸売業がプラスに転換
- ・ドライバー不足により、一般乗用旅客自動車運送業でマイナス幅が拡大

【道央】 2 ポイント下降  (前期 $\Delta 5$ → 今期 $\Delta 7$)

- ・公共工事の受注増や民間建築再開発事業への参入により、一般土木建築工事業がプラスに転換
- ・派遣先の収益の影響や人手不足による収入減などにより、労働者派遣業でマイナス幅が拡大

《札幌市を除く》 1ポイント下降 (前期 △ 8 → 今期 △ 9)

- ・災害復旧工事の増加により、産業用機械器具賃貸業でプラス幅が拡大
- ・人手不足などにより、木造建築工事業がマイナスに転換

《札幌市》 3ポイント下降 (前期 △ 3 → 今期 △ 6)

- ・新型車の販売台数の増加により、自動車小売業でプラス幅が拡大
- ・単価引き下げや取扱量の減少などにより、一般貨物自動車運送業でプラス幅が縮小

【道北】 12ポイント上昇 (前期 △ 14 → 今期 △ 2)

- ・公共工事の早期発注により、建築工事業でプラス幅が拡大
- ・旅客数の増加により、旅館・ホテルでプラス幅が拡大

【オホーツク】 6ポイント上昇 (前期 △ 9 → 今期 △ 3)

- ・高規格道路の延伸により、燃料小売業がプラスに転換
- ・災害復旧工事の増加により、土木工事業でプラス幅が拡大

【十勝】 5ポイント下降 (前期 +17 → 今期 +12)

- ・取引量減少により、倉庫業でマイナス幅が拡大
- ・天候不順や台風の影響により、農業用機械製造業がマイナスに転換

【釧路・根室】 5ポイント下降 (前期 △ 10 → 今期 △ 15)

- ・貸切バスの稼働減少により、一般乗合旅客自動車運送業でマイナス幅が拡大
- ・他社との競合により、船舶製造・修理業、船用機関製造業でマイナス幅が拡大

業況感(業種・資本金・地域別)

区分	H29年 1-3月 実績BSI	H29年4-6月実績					H29年7-9月見通し					
		上昇	横ばい	下降	BSI	変化幅	上昇	横ばい	下降	BSI	変化幅	
総計	△ 7	17	59	24	△ 7	0	13	65	22	△ 9	△ 2	
札幌市を除く	△ 7	16	61	23	△ 7	0	12	66	22	△ 10	△ 3	
札幌市	△ 3	18	58	24	△ 6	△ 3	16	65	19	△ 3	3	
業種	建設業	9	26	61	13	13	4	18	64	18	0	△ 13
	製造業	△ 7	14	62	24	△ 10	△ 3	18	64	18	0	10
	卸売・小売業	△ 10	18	61	21	△ 3	7	12	70	18	△ 6	△ 3
	運輸業	△ 25	15	55	30	△ 15	10	10	64	26	△ 16	△ 1
	サービス業	△ 2	13	59	28	△ 15	△ 13	9	65	26	△ 17	△ 2
資本金	5千万円未満	△ 12	16	59	25	△ 9	3	11	66	23	△ 12	△ 3
	5千万以上～1億円未満	2	19	59	22	△ 3	△ 5	16	65	19	△ 3	0
	1億円以上	8	18	61	21	△ 3	△ 11	19	63	18	1	4
地域	道南	△ 22	8	58	34	△ 26	△ 4	5	65	30	△ 25	1
	道央	△ 5	16	61	23	△ 7	△ 2	12	69	19	△ 7	0
	札幌市を除く	△ 8	13	65	22	△ 9	△ 1	9	72	19	△ 10	△ 1
	札幌市	△ 3	18	58	24	△ 6	△ 3	16	65	19	△ 3	3
	道北	△ 14	17	64	19	△ 2	12	10	68	22	△ 12	△ 10
	オホーツク	△ 9	21	55	24	△ 3	6	13	71	16	△ 3	0
	十勝	17	29	54	17	12	△ 5	33	50	17	16	4
釧路・根室	△ 10	13	59	28	△ 15	△ 5	6	61	33	△ 27	△ 12	

ウ 業況感BSIの推移

・業況感BSIは、平成27年以降上昇傾向で推移



(注「I～IV」は暦年の四半期を表す。(I=1～3月 II=4～6月 III=7～9月 IV=10～12月))

(2) 雇用者の不足感(「不足」－「過剰」)

今期の雇用者の不足感BSIは41(前期から3ポイント上昇)

- ・業種別にみると、卸売・小売業、サービス業でプラス幅縮小、建設業、製造業、運輸業でプラス幅拡大
- ・地域別にみると、道北でプラス幅縮小、その他の地域でプラス幅拡大

区分	H29年 1-3月 実績BSI	H29年4-6月実績					H29年7-9月見通し					
		不足	適正	過剰	BSI	変化幅	不足	適正	過剰	BSI	変化幅	
総計	38	44	53	3	41	3	44	53	3	41	0	
札幌市を除く	37	44	53	3	41	4	44	53	3	41	0	
札幌市	43	44	53	3	41	△ 2	45	53	2	43	2	
業種	建設業	47	62	35	3	59	12	63	34	3	60	1
	製造業	24	38	59	3	35	11	35	61	4	31	△ 4
	卸売・小売業	29	29	65	6	23	△ 6	29	67	4	25	2
	運輸業	51	53	47	0	53	2	55	45	0	55	2
	サービス業	43	43	55	2	41	△ 2	43	55	2	41	0
資本金	5千万円未満	37	42	54	4	38	1	44	53	3	41	3
	5千万以上～1億円未満	38	48	50	2	46	8	46	52	2	44	△ 2
	1億円以上	46	46	54	0	46	0	42	57	1	41	△ 5
地域	道南	25	34	63	3	31	6	33	65	2	31	0
	道央	38	42	55	3	39	1	42	56	2	40	1
	札幌市を除く	34	39	59	2	37	3	38	60	2	36	△ 1
	札幌市	43	44	53	3	41	△ 2	45	53	2	43	2
	道北	50	52	44	4	48	△ 2	51	45	4	47	△ 1
	オホーツク	40	44	53	3	41	1	44	53	3	41	0
	十勝	39	49	48	3	46	7	54	42	4	50	4
	釧路・根室	35	46	54	0	46	11	43	57	0	43	△ 3

(3) 設備投資の状況（今期の実績）

- ・「設備投資をした」と回答した企業は32%で、前期と比べて横ばい
- ・設備投資の目的については、「設備更新」が73%、「生産・販売能力拡大」が30%、「合理化・省力化」が18%（複数回答）

設備投資の状況（H29年4-6月実績）（業種・資本金・地域別）

(%)

区 分	H29年1-3月 設備投資した	H29年4-6月 設備投資した	設備投資の目的（複数回答）						
			設備 更新	生産・ 販売能 力拡大	合理化 省力化	環境 保全	経 営 多角化	研究 開発	その他
総 計	32	32	73	30	18	9	4	4	3
札幌市を除く	32	31	72	31	20	9	5	3	3
札幌市	33	38	78	28	11	9	0	7	4
業 種									
建設業	34	30	74	16	13	13	3	3	6
製造業	36	38	58	47	35	12	5	9	2
卸売・小売業	28	27	67	36	14	8	6	3	0
運輸業	41	40	85	23	5	5	5	3	0
サービス業	27	30	81	26	19	9	2	2	6
資 本 金									
5千万円未満	25	26	70	29	14	10	6	4	3
5千万以上～1億円未満	36	34	77	27	16	11	0	5	0
1億円以上	60	53	76	35	26	7	4	4	6
地 域									
道南	24	30	65	25	25	10	10	0	5
道央	34	36	76	32	14	8	2	7	3
札幌市を除く	35	34	73	36	18	7	5	7	2
札幌市	33	38	78	28	11	9	0	7	4
道北	28	30	63	33	22	15	0	4	0
オホーツク	38	32	85	35	20	10	10	0	0
十勝	45	38	70	26	26	7	7	0	4
釧路・根室	21	16	82	18	0	9	0	0	9

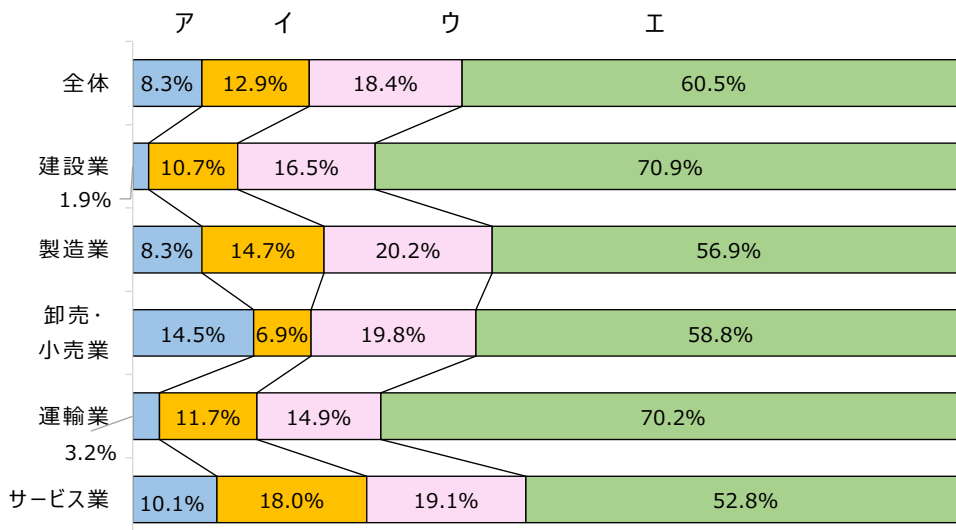
2 特別調査

(1) 女性の活躍推進

ア 出産や育児を機に仕事を辞めていた女性の採用実績や予定（回答 615 社）

- ・採用実績や予定がある企業（「ア」～「ウ」）は全体で39.6%、業種別では、サービス業の47.2%、次いで製造業の43.2%の順となった。
- ・採用実績も予定もない企業（「エ」）は全体で60.5%、業種別では、建設業の70.9%、次いで運輸業の70.2%の順となった。

ア. 採用実績も予定もある	イ. 採用実績はないが予定はある
ウ. 採用実績はあるが予定はない	エ. 採用実績も予定もない

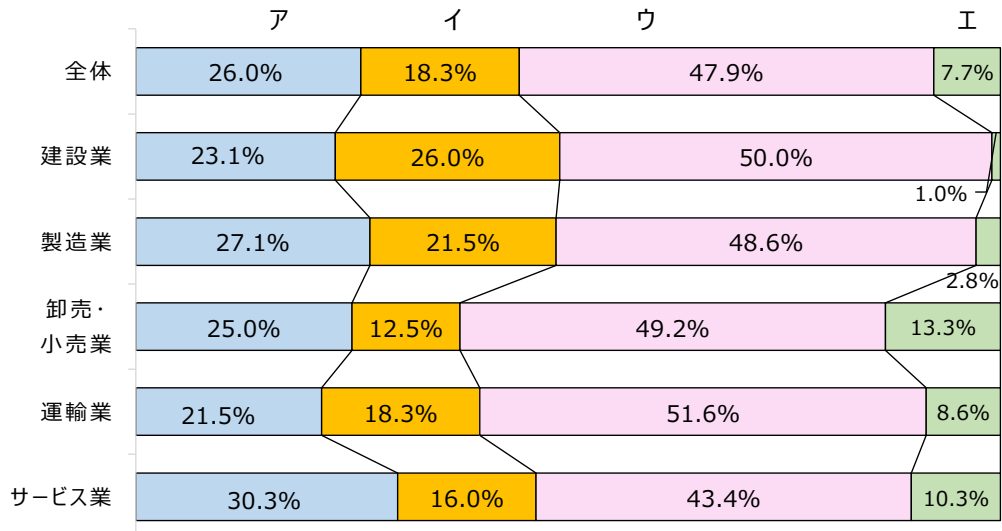


(2) 働き方改革

ア 働き方改革の取組状況（回答 607 社）

- ・全体で最も回答が多かったものは「ウ. 必要だと考えるが、取り組めていない」47.9%、次いで「ア. 既に取り組んでいる」26.0%の順となった。
- ・「エ. 必要だと思わない」と回答した企業が全体で7.7%あった。

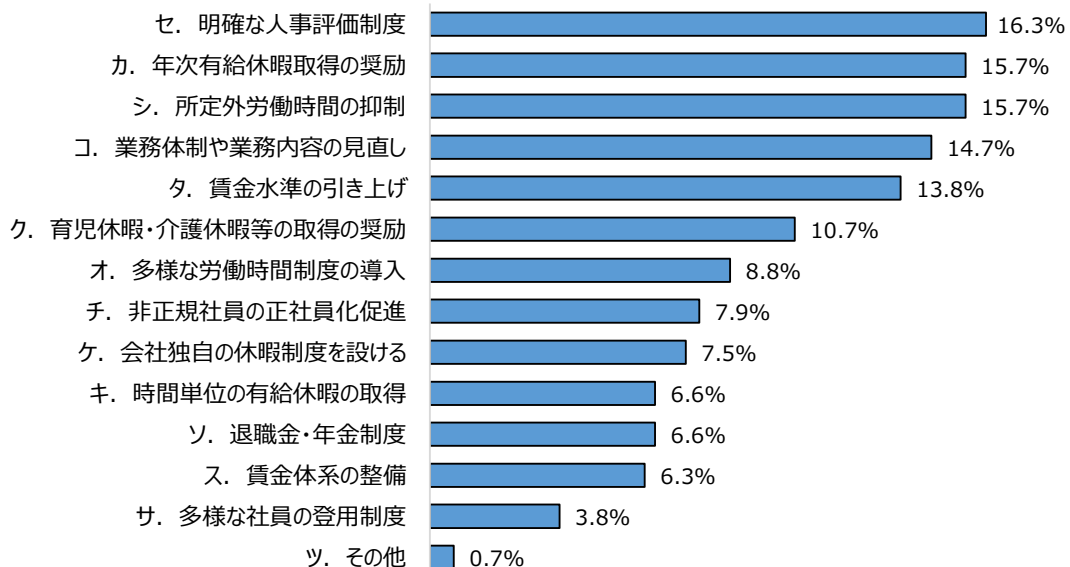
ア. 既に取り組んでいる イ. 取り組むため検討中
ウ. 必要だと考えるが、取り組めていない エ. 必要だと思わない



イ 取組（検討）内容について（回答 253 社）

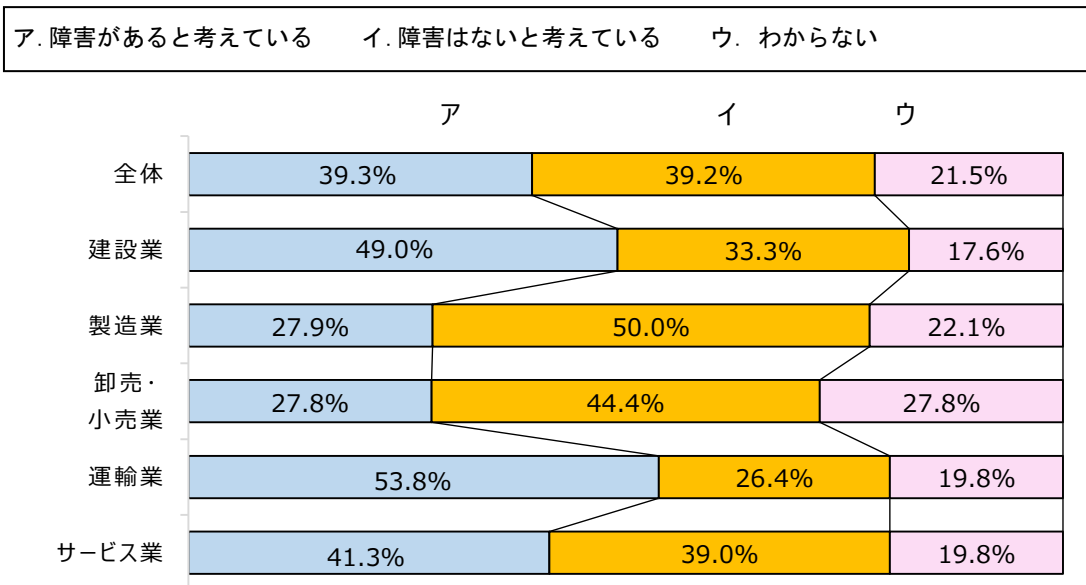
- ・最も回答の多かったものは「セ. 明確な人事評価制度」で16.3%、次いで「カ. 年次有給休暇取得の奨励」15.7%、「シ. 所定外労働時間の抑制」15.7%の順となった。

オ. 多様な労働時間制度の導入（短時間労働勤務制度等） カ. 年次有給休暇取得の奨励
キ. 時間単位の有給休暇の取得 ク. 育児休暇・介護休暇等の取得の奨励
ケ. 会社独自の休暇制度（リフレッシュ休暇等）を設ける コ. 業務体制や業務内容の見直し
サ. 多様な社員（職務限定正社員、短時間勤務正社員等）の登用制度 シ. 所定外労働時間の抑制
ス. 賃金体系の整備（賃金テーブル、住宅手当や資格手当などの諸手当等）
セ. 明確な人事評価制度 ソ. 退職金・年金制度 タ. 賃金水準の引き上げ
チ. 非正規社員の正社員化促進 ツ. その他 ※複数回答



ウ 長時間労働の削減や有給休暇の取得を進める上での障害（回答 595 社）

- ・ 障害があると考えている企業（「ア」）は全体で 39.3%、業種別では、運輸業の 53.8%が最も多く、次いで建設業の 49.0%となった。



エ 障害の具体的内容（回答 229 社）

- ・ 最も回答が多かったものは「エ. 季節等時期的な繁閑差が大きい」で 63.3%、次いで、「ク. 夜間や休日の勤務が発生しやすい」32.4%、「コ. 取引先との関係で不規則になりがち」28.4%となった

エ. 季節等時期的な繁閑差が大きい	オ. 営業時間が長い	カ. 労働時間が長い
キ. 営業時間と労働時間に差がある	ク. 夜間や休日の勤務が発生しやすい	
ケ. 比較的長めの手待ち時間が発生しやすい	コ. 取引先との関係で労働時間が不規則になりがち	
サ. 業務が特定の個人に集中しやすい		
シ. 複数で行う仕事が多く、個人単位で労働時間のコントロールが難しい		
ス. 特に課題となっていることはない	セ. その他	※複数回答

